

市民向け体験事業

■ 夏休み環境教室

平成30年7月29日(日) 青野原オートキャンプ場にて、一般市民29名と役員・事務局ほか28名、計57名が参加し、「夏休み環境教室」が行われました。台風の影響による雨と道志川の増水で開催が危ぶまれる状況でしたが、午後には真夏の太陽が照りつける絶好の陽気となりました。

開会式を行い、まずは「マスのつかみ取り」です。川の増水により、生け簀での「つかみ取り大会」となりましたが、子ども達は泳ぎの早いマスをなんとか捕まえ大喜びです。お昼は、お弁当と一緒に炭火でじっくり焼きあげた鮎を、頭から尻尾までみんな美味しそうに食べていました。竹細工教室では普段手にしない小刀を使って「竹とんぼ」や「お箸」、「昆虫」を作りました。子ども達が慣れない手つきで親御さんと一緒に作った竹とんぼを、空高く飛ばし大喜びしている姿が印象的でした。その後、最初にみんなで捕まえたマスも炭火でじっくり焼き上げ、おいしく頂きました。

今回、自然の中で子ども達の笑顔を見ていて感じた事は、天然の鮎が数多く生息していた頃の道志川の姿に自然を取り戻すのは難しい事かもしれませんが、触れ合える自然を残していく事の重要性を再認識した1日となりました。

(KYB(株) 西山)



実施日：平成30年7月29日(日) 会場：青野原オートキャンプ場
講師：中道志川トラスト協会 他 参加者数：29人
参加役員：(株)ニコン、東京ガス(株)、東京電力パワーグリッド(株)、KYB(株)、(一財)生物科学安全研究所、
昭和電線ケーブルシステム(株)、日産自動車(株)